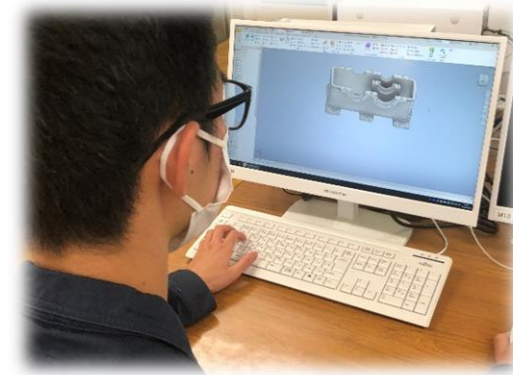


生活の一コマ、紹介します！

《建築科2年 高橋敬太郎（朝霞市立朝霞第二中学校出身）》

宮工はとても明るい雰囲気、授業も楽しく、部活動も一生懸命に取り組める環境があります。建築科のおもしろいところは**製図や木工作品が完成した時の達成感**です。

私は1年間で、学習・資格取得・部活動の3つに力を注ぎました。資格取得は補習をしていただけるものもあり、硬式テニス部に所属している私も安心して勉強ができました。さらに建築を学んで、将来の仕事につなげていきたいと思ひます。



《機械科3年 四方田竜我（伊奈町立小針中学校出身）》

私は今、3次元CADを使って製図の実習を行っています。最初はパソコンの操作に苦戦して、思うように作業を進めることができませんでしたが、先生方が丁寧に指導して下さり、今では**効率を考えて作業したり友達に教えてあげたりすることができるようになりました。**

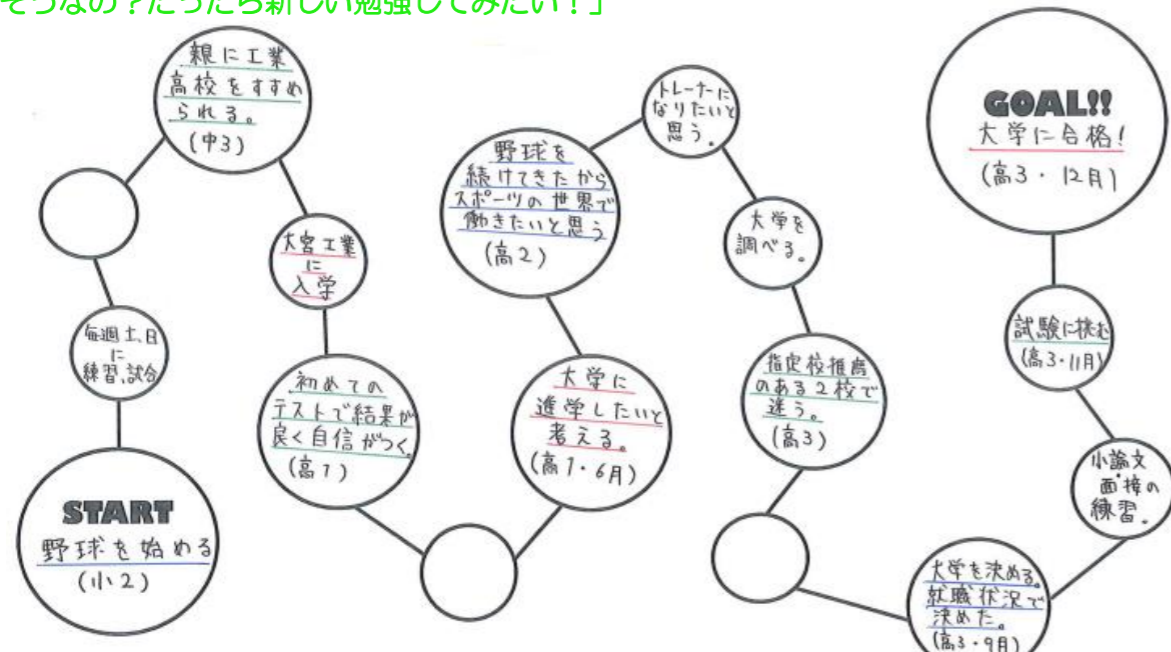
ものづくりのスペシャリストに近づけるように、これからも日々の授業を意欲的に取り組みます。

知らないともったいない！～宮工ワンポイント～

「工業高校って、卒業後の進路は工業しかないの？」

そんなことはありません。昨年度の卒業生の例を見てください。工業高校出身のお父さんの勧めで本校に入学したOくん。**学業に熱心に取り組む部活動に励む中でスポーツトレーナーになる目標を見つけ、大学に進学しました。**積極的に学校生活を過ごせると、いろいろな「やりたい！」が見つかります。工業高校だから道が狭まる、ということはないですよ！

「そうなの？だったら新しい勉強してみたい！」



宮工タイムズ

SAITAMA PREFECTURAL OMIYA-TECHNICAL HIGH SCHOOL TIMES



埼玉県立大宮工業高等学校
〒331-0802
さいたま市北区本郷町1970
TEL 048-651-0445
FAX 048-660-1904
<https://omiya-th.spec.ed.jp>

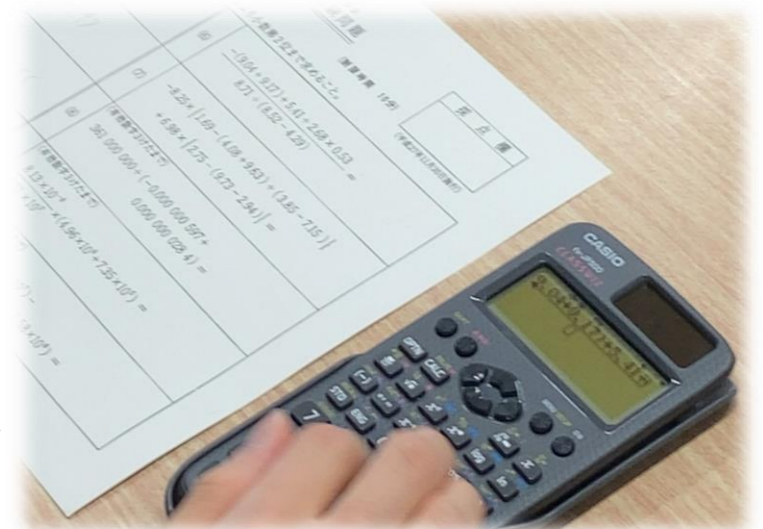
中間テストも終わり、5月末には学年ごとに遠足が実施されました。6月には3年生の修学旅行が企画され校外で学ぶ機会が少しずつ増えています。これから始まる学校説明会にも、たくさんの中3生のみなさんに来ていただけることを楽しみにしています！

授業スタート！～宮工生の必須アイテム～

宮工生全員が持っている道具に**関数電卓**があります。

関数電卓のスゴイところは、**大きな数も計算できること**！私たちが日ごろ使っている電卓と比べると、圧倒的な桁数の違いに驚かされます。また、平均を求めるようなカッコを用いる式や文字式、分数、累乗など、中学生までに習う数式がスピーディに計算できるのも、この電卓の面白いところです。

工業高校では、専門科目を学ぶ中で新しい関数も扱います。日常生活につながる計算は手でできる範囲をはるかに超えますし、計算しやすい値だけを使うわけではありません。便利な道具を使いこなすための取り組みとして、1学年・機械科と電気科の生徒が6月に**計算技術検定に挑戦**します。目指せ合格！



環境が整いました～生活編～



普段何気なく使っているものが便利になると「よかった～」と感じることが増えます。昨年度末に新しく設置された**自動販売機ではバランス栄養食を購入できるようになりました。**また、清潔で快適に使えるよう、西側トイレを改修。今年度は東側のトイレに着工しています。2学期が始まる頃には、キレイな姿に生まれ変わります！

宮工で何する？



「大宮工業高校を選んだきっかけは？」同じ学科で学んでいても理由はそれぞれ。「他の工業高校と何が違うの？」満足度には自信があります！今回は先輩たちの声をたくさん紹介します！！

部活動+宮工

梶田龍之介（R3年度電気科卒業 入間市立野田中学校出身）

私は3年間、柔道部に所属しました。柔道は小学6年生の時に始め、中学3年生まで4年間、同じ道場での練習をこなしました。大宮工業高校に進学したのは、**柔道が強くなりたい**と思ったからです。

高校での練習は、それまでと比べものにならないくらい厳しく辛いもので、1年生の時はずっとついていくのが精いっぱいでした。仲間と支え合い、やっと自分で課題を見つけ取り組めるといった時に、コロナウイルスによる活動制限と自分自身の怪我によって、2年生では大会に出場すらできず、最後の大会は、インターハイ予選団体2位、個人3位という結果で終わってしまいました。

正直、この3年間は悔いしかなく、やりきったかと言われれば胸を張って「はい」とは言えません。ですが、**伝統ある宮工柔道部で過ごし、卒業できたことは私の誇り**です。

みなさん、ぜひ、高校生活において目標を決め、諦めずに突っ走ってください。結果よりも大切なものが手に入るはずですよ。

柔道で進学するか専門性を生かして就職するかを考え、鉄道会社に就職しました！



進路+宮工

曾根朱音（電気科3年 北本市立西中学校出身）

私には**鉄道運転士**になるという将来の夢があります。

私は小さなころから電車をよく利用していた影響で、電車に対して親近感を持っていました。その後、自分も**鉄道インフラを支え、自分の手で電車を走らせたい**と思うようになり、いつも利用しているJR東日本に就職したいと考えました。中学三年生になって様々な高校の情報を集めた時に、**JR東日本からの求人募集がある高校**を見つけました。それが大宮工業高校でした。

今、私は電気科に入り、座学や実習を通して電気回路や機器を専門に学んでいます。昨年度は資格取得にも挑戦し、通信工事を行う際に必要な「工事担任者」など、3つの資格に合格することができました。自分で決めた目標に向かい、日々、取り組む力がついたと思っています。

JR東日本に就職するには常に好成績でなくてはなりません。

また、学校生活の中で何事も諦めず結果を残していくことは就職してからでも大切になります。就職試験は半年後にありますが、自分の夢を叶えるために、これからも努力し続けたいと思います。

1年生の時から情報収集を怠らず、先輩や先生方から熱心にお話を聞いて準備を進めています！



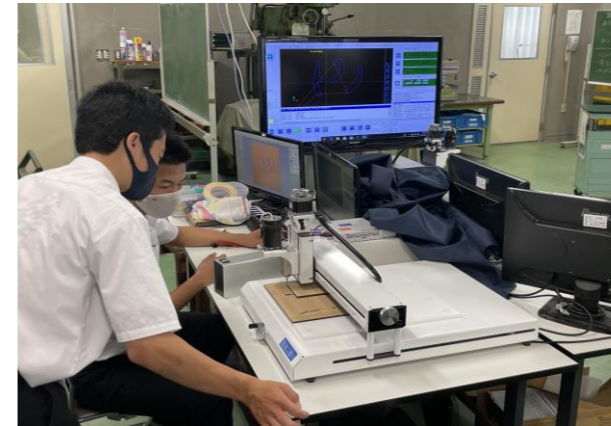
大宮工業高校だからできる！～オリジナル部活動～

ラジオ部

（R3年度電子機械科卒業 成田涼馬

さいたま市立七里中学校出身）

私は宇宙に行くロケットが好きでいつか自分も作ってみたいという夢があり、部活動でロケットが作れる宮工にひかれて入学しました。**ラジオ部の魅力はなんとと言っても1からのロケット作り**！他の学校とは違い、形状や重さなど細部まで研究し部品は全て手作りです。プログラムソフトで形を設計してから完成まで2ヶ月と長いですが、ロケットが上空に打ち上がった瞬間は今までにない達成感を味わいました。



建築研究部

（建築科2年 松岡直輝

行田市立西中学校出身）

建築研究部の見せ場は文化祭です。みんなで協力して試作を繰り返し、本棚やイスなどの実用品をつくって販売しました。時間をかけて作った物が売れていくのは嬉しかったし、自信になりました。幼稚園に玩具を作った際には、作品に「建築研究部」の焼印を押しました。自分たちの作った物が分かり、**実際に子どもたちが使ってくれていると思うとやりがいを感じました。**



宮工ブランドは強い！～次の一歩のために～

1. 求人の多さ

令和三年度の求人件数は**1988社**！！大手企業の技術職から地域に根づいた地元の企業まで、希望者一人に対して14社の募集をいただきました。宮工には複数の企業を比較してじっくり考えられる十分な情報量があります。また、これまでのつながりやニーズから、**企業が求人先を限定して募集する『非公開求人』**も多くいただいています。

2. 選択枝の広さ

3年間の経験によって、**やりたいことが変わる可能性**は大いにあります。進路活動において大切なのは本人の目標が明確であること。本校では進路ガイダンスだけでなく上級生から体験談を聞く機会を設け、**卒業後の自分をイメージ**させています。

3. 先を見据えた生活指導

「当たり前のことを当たり前でできる」人として成長できるよう、本校では生活指導に力を入れています。実際に来校者への**元気の良い挨拶**や企業見学での本校生徒の**身だしなみ**は外部評価が高いです。普通の学校生活で行っていることが、一人の高校生として**校外に出た際のアピールポイント**になります。

令和3年度 進路状況

■就職 ■大学・短大 ■専門学校 ■その他

